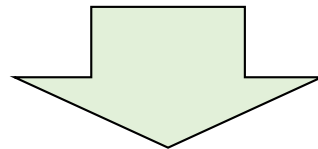


1. 現状

- 行政事業レビューでは、各府省の全ての事業(約5,000)について毎年度レビューシートを作成。無駄の削減をはじめ、効果的・効率的実施を図る観点から検証
- とりわけ、PDCAの重要な鍵となる成果目標(アウトカム)について、適切に設定されているかどうかの検証を重要視
 - 定量的な目標設定を原則とした上で、成果実績の検証可能性を高めるため、成果目標の多面的・複層的な設定や成果指標の測定方法の精緻化などにより成果目標の質を不断に改善
 - ※特に新規事業は、事業執行翌年度に、事業の必要性も含め、検証に注力



2. 今後

- (1)レビューシートによるエビデンスの明確化
成果目標の根拠となる統計等の出典明記、成果目標の比較検証性を高めるための取組を実施
- (2)行政改革推進会議の下での試行的な公開検証
「秋のレビュー」で事例を取り上げて、EBPMの取組につき、外部有識者による重点検証を試行

行政事業レビューの年間スケジュール

